

教科	科目	対象学年学科	単位数	教科書	使用教材
保健体育	体育	3年普通科 3年国際科 3年農業環境科 3年福祉科	3単位 2単位 3単位 2単位	現代保健体育 改訂版 (大修館)	

到達目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
------	--

	①知識及び技能	②思考・判断・表現等	③学びに向かう力、人間性等
評価の観点	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

学習の評価	学習状況での ①知識及び技能を実技テストで、②思考・判断・表現等、③学びに向かう力、人間性等を加味し総合的に評価する。
-------	---

単元	学習内容	到達目標
体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・集団行動 ・スポーツライフの設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育のねらいを理解する。 ・整然と集団行動ができる。
体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐし運動 ・体力を高める運動 ・新体力テスト（スポーツテスト） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方を理解する。 ・自分の体に関心を持ち、体ほぐしをしたり、体力を高めたりする。また、互いに協力して様々な運動を実践する。 ・スポーツテストを行い自己の能力を知り、さらに能力を高められるように工夫する。
ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・フォークダンス ・リズムダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的なダンスを習得する。 ・体育大会用のダンスを創作し、表現と発表の資質を養う。
選択A 球技・ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール ・テニス ・サッカー ・バドミントン ・ダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的な態度で種目決定が行える。 ・班や個人の技量に応じた目標を立て、工夫した活動計画の立案ができる。 ・班毎に協力しながら活動し、技能をたかめることができる。 ・競技の特性を理解し、安全に留意し活動ができる。また、競技方法やルールを理解し、ゲームができる。
選択B 球技	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球 ・ビーチボール ・バスケットボール ・バレーボール ・バドミントン 	※ 選択 A と同様
選択C 球技	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球 ・バスケットボール ・フレッシュテニス 	※ 選択 A と同様